

「釧路市の成人・高齢者で歯を失う要因の把握について」のご説明

はじめに

国は健康日本21で、80歳で20歯以上自分の歯を有する者の割合の増加を目指しています。北海道は全国よりも8020達成者率が低い状況であります。先行研究では、歯を失うリスク要因は、喫煙、骨粗鬆症等の全身疾患と関連性があることは示されています。北海道では、成人・高齢者の歯を失うリスク要因を研究された報告は数少ないです。このような状況の中、釧路市の成人・高齢者で歯を失うリスク要因の把握を検討することを目的とします。

今回、私たちは、2018年4月～2020年12月に釧路市で実施された歯周疾患検診のデータを活用することにより、成人・高齢者で歯を失う要因について研究をします。今回の結果は、北海道における市町村の健康づくり計画の歯科保健施策に役立てられるのではないかと期待しています。

この研究は、札幌医科大学倫理委員会の審査を受けた上で札幌医科大学学長の承認を得て行われております。

対象となる方

2018年4月～2020年12月に釧路市で実施した歯周疾患検診を受診した40歳、50歳、60歳、70歳のうち、北海道釧路保健所にデータの提供を同意した皆様です。

研究内容

北海道釧路保健所が電子データ化している釧路市の歯周疾患検診のデータを個人情報を除いた形で、当講座に提供していただき、そのデータをもとに、統計学的ソフトを用い、歯を失う要因を分析します。

この研究の対象者様への費用負担はありません。本研究は外部資金を使用しませんし、利益相反もありません。

<解析に用いるデータ>

身長、体重、性別、年齢、歯の状況、歯周組織の状況、喫煙状況、飲酒状況、かかりつけの歯科医の有無、現在の病気です。

対象者様の個人情報の管理について

本研究では、個人情報の漏洩を防ぐために、対象者様の個人を特定できる情報は削除した形で北海道釧路保健所よりデータの提供を受け、札幌医科大学では個人情報を管理しない方針としており、本研究実施過程およびその結果の公表（学会発表や論文など）の際に、対象者様を特定できる情報は一切含まれません。

対象者様がこの研究にデータを提供したくない場合の処置について

2018年4月から2020年12月までの期間に、釧路市歯周疾患検診を受診した方で、この研究にデータを提供したくない方は下記にお問い合わせください。ただし、札幌医科大学では個人情報を取り扱っておらず、どのデータが申し出て頂いた対象の方のデータかの判断ができないことから、個別にデータを取り除く対応は難しいことをご理解頂けますようお願い致します。

対象者様からの相談等への対応

対象者様からの求めに応じて、個人情報の保護及び当該研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、

対象者様は研究計画書、資料を入手及び閲覧ができます。これらについて相談等される場合には下記にご連絡ください。

研究期間 札幌医科大学学長の承認日から 2031 年 3 月 31 日

研究結果の公表

学会および論文等で公表し、この結果は北海道釧路保健所に報告します。

データの保管及び廃棄方法

データは、USBメモリに保存し、札幌医科大学医学部公衆衛生学講座の鍵のかかるロッカーに保管し、研究終了後、5年間保存し廃棄します。

医学上の貢献

歯を失う要因が分かることにより、釧路地域の市町村は歯や口腔のための健康施策が立てやすくなり、釧路地域のみなさまの健康増進や生活の質の向上、歯科医療費の減少につながることを期待されます。

問い合わせ先

〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目

札幌医科大学医学部公衆衛生学講座

研究責任者 大西浩文

平日 TEL 011-611-2111 内線 27400

日曜・祝祭日・夜間 TEL 011-611-2111 内線 27400

または

〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目

札幌医科大学医学部公衆衛生学講座

研究分担者 中山佳美

平日 TEL 011-611-2111 内線 27490